

# 英国ナショナル・トラストの旅 ～総集編～

バーリング・ギャップ

アメニティ2000協会は2002年から7回にわたって英国のナショナル・トラストを訪ねる旅を行ってきました。2020年には総集編として、人気のプロパティを訪問します。自然や文化遺産を市民の手で守り後世につたえるという運動の本家であるナショナル・トラストの実力と成果を目の当たりにする旅です。

5月はイギリスで花も緑ももっとも美しい季節です。またロンドンでは3泊し、夜にはコンサートなどのオプションも用意します。イギリスを満喫する旅に皆さんも一緒にでかけましょう。

- ◇旅行期間 2020年5月25日(月)～6月2日(火)
- ◇募集人員 25名 (定員になり次第締切らせていただきます)
- ◇最小催行人員 15名
- ◇費用 会員462,000円 (一般は10,000円プラス)

- ・別途 ナショナル・トラスト入会、空港税等の費用が必要です
- ・英国ナショナル・トラスト入会についてはお申込み時にご案内をさしあげます
- ・一人部屋は110,000円追加。

- ◇旅行企画 認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会
- ◇旅行主催 (株)JTB 大阪第一事業部

## 《申込要項》

### ＜申込み手続き等＞

- \*ご予約いただきますと(株)JTBより大阪第一事業部より案内書および旅行条件書が送付されますので、それによりお申込みください。その後の手続き(旅行代金の授受など)は(株)JTB大阪第一事業部が行います。
- \*その他旅行条件に関してはJTB旅行業約款(主催旅行契約)によります。

### ＜留意事項＞

- \*宿泊ホテルは原則4つ星クラス。4つ星ホテルのない場所についてはそれに準じるホテルを使用する予定です。
- \*今回は関西空港発着で旅程を組んでいますが、参加者が15名以上となり旅行が成立した場合には、羽田発着便についてご相談に応じます。
- \*日本からは添乗員、現地ではガイドが同行いたします。
- \*訪問先については変更の可能性があることをご了承ください。



ボドナント・ガーデン



ヒル・トップ



ファンテンズ・アベイ



シングハースト・ガーデン

### ＜お問い合わせ先＞

認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会  
 西宮市北昭和町3-20 清水  
 TEL/FAX 0798-65-4303  
[Emailsoshisha@f6.dion.ne.jp](mailto:Emailsoshisha@f6.dion.ne.jp)  
[URL http://amenity2000.la.coccan.jp/](http://amenity2000.la.coccan.jp/)

日程表

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地	主なスケジュール 訪問予定	食事
1	2020年 5月25日 (月)	関西空港 11:40 発 (BA20 便) マンチェスター空港 19:25 着	空路：ヒースローを経てマンチェスターへ  <マンチェスター泊>	昼：機 夕：—
2	5月26日 (火)	マンチェスター ↓ 湖水地方	(NT)ヒル・トップ 昼食 (モントルー) (NT)レイ・キャッスル ライダル・マウント  <湖水地方泊>	朝：ホ 昼：レ 夕：レ
3	5月27日 (水)	湖水地方 ↓ リバプール地方	(NT) (W)ファウンテンズ・アベイ (NT)スペックホール・ガーデンズ・エステイト  <チェスター泊>	朝：ホ 昼：— 夕：レ
4	5月28日 (木)	ウェールズ ↓ コッツウォルズ	(NT)ボドナント・ガーデン (NT)アーシイグ (NT)アッティンガム・パーク  <コッツウォルズ泊>	朝：ホ 昼：— 夕：レ
5	5月29日 (金)	コッツウォルズ ↓ ロンドン	(NT)パイプリー (NT)レイコック・アベイ (NT)レイコック村 テムズ川クルーズ  <ロンドン泊>	朝：ホ 昼：— 夕：レ
6	5月30日 (土)	ロンドン	(NT)バーリング・ギャップ (NT)シングハースト・ガーデン  <ロンドン泊>	朝：ホ 昼：— 夕：—
7	5月31日 (日)	ロンドン	(NT)モーデン・ホール・パーク (NT)レッド・ハウス 午後・自由行動  <ロンドン泊>	朝：ホ 昼：— 夕：—
8	6月1日 (月)	ヒースロー14:20 発 (BA19 便)	ホテルから空港へ 空路：日本へ  <機中泊>	朝：ホ 昼：— 夕：機
9	6月2日 (火)	関西空港 10:20 着		朝：機

2020. 1. 6 現在

(注記) (NT) ナショナル・トラストのプロパティ (W) 世界遺産

(注意) 標記日程は、航空会社などの都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

(食事) ホ：ホテル内レストラン、レ：市内レストラン、機：機内食、—：食事なし

訪問地解説

**ヒル・トップ** 絵本作家ビアトリクス・ポターに住んだ家。ポターは印税で湖水地方の土地を次々と購入し、NTに遺贈した。絵本に出てくる世界がそのまま残っている。

**レイ・キャッスル** ウィンゲミア湖畔にあるゴシック風の城。創建は19世紀。

**ライダル・マウント** 英国の詩人ワーズワースが晩年の37年を過ごした家。木造の家と広い園があり、庭園はワーズワース自身が設計したといわれる。

**ファウンテンズ・アベイ** 12世紀から建てられ始めたシトー派の修道院の廃墟。広大な土地を所有していたが1539年に王命により解散。灰色砂岩の石組みのみが残った。世界遺産。

**スペックホール・ガーデンズ・エステイト** 400年の歴史のあるチューダー様式のマナーハウスをかこんで花にあふれた庭園がひろがっている。邸内の壁紙はウィリアム・モリスのオリジナル。

**ボドナント・ガーデン** 植物の種類が多きで世界でも有数の庭園。1875年の着工から4代所有者一家と庭師の努力によってつくりあげられた。初夏のキングサリのトンネルは有名。

**アーシイグ** 1680年代に建てられ、後にヨーク家の所有となった。邸内にはさまざまなコレクションがある。裏方の使用人のエリアがそのまま残っているのも興味深い。

**アッティンガム・パーク** 1780年代にパーウィック家によって建てられた。パーウィック家の栄枯盛衰を見ることができる。1948年からは女性社会人大学としても使われた。

**パイプリー** 詩人ウィリアム・モリスが「イングランドで最も美しい村」と称えた村。緩やかな坂道にそった家並み、アーリントン・ロウは14世紀に倉庫として建てられた。

**レイコック・アベイ** 創建は1232年の尼僧院。1539年に個人邸宅として改装。長い石の回廊などに僧院の面影が残っている。映画ハリー・ポッター・シリーズの撮影の舞台ともなった。

**レイコック村** レイコック・アベイの門前に位置するレイコック村には14世紀から18世紀にかけての様々な家が並び、イギリスでも有数の美しい村といわれる。

**テムズ川クルーズ** ロンドン近郊リトル・ヴェニスからリージェンツ運河をカナルボートでロンドン中心部まで行く。リージェンツ運河は物資運搬のため1820年に完成した。

**バーリング・ギャップ** サセックスの海岸線のNT所有地にある白亜の突出した崖地は起伏の連なりからセブン・シスターズと呼ばれる。バーリング・ギャップからの見晴らしが美しい。

**シングハースト・ガーデン** 20世紀の庭として世界でも有数の庭園。植物の色彩と質感を基本として構成された独創性と美しさは大きな影響を与えた。

**モーデン・ホール・パーク** ロンドン区内に残されたオアシス。嗅ぎたばこを作る小屋や水車なども残っている。

**レッド・ハウス** ウィリアム・モリスが設計して住んだ家。1860年に完成したとき、バーナー・ジョーンズは「地球上でもっとも美しい所」と評した。

♪オプションについて

オプションとしてロンドンでの夜のコンサート、ミュージカルなどの鑑賞を計画しています。5月30日と31日です。

詳細はご予約のあとJTBよりお送りする書類に同封しますので、ご希望の方はそれにてお申込みください。